

## 公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	発達支援つむぎ 荻窪ルーム		
○保護者評価実施期間		2025年8月20日	～
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	38	(回答者数)	39
○従業者評価実施期間		2025年8月20日	～
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年10月16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るために取組等
1	一人ひとりに合わせた支援計画の作成	年齢で分けるのではなく、一人ひとりの発達に合わせた支援を心掛けている。お子様の興味関心や得意不得意を見極め、スマーブルスステップで目標をクリアしていくことで自信をつけていく。	発達支援の中だけ課題解決を目指すのではなく、実際の生活の場面でお子さま自信の力が發揮して生活していくような育ちのサポートを提供する。 そのために、ご家庭や所属園、行政等と連携し、お子さまの支援について具体的な手立てを考え、支援方法の工夫を繰り返して行く。
2	子ども同士の学び合い、育ち合いを促す支援	大人がすぐに介入し問題解決するのではなく、子ども同士で話し合ったり、助けてあげる／もらうことなど、子どもたち自然に関わるように見守りや促すことを意識している。また、個別支援であっても他児と関わる機会を積極的に取り入れている。	特定の場面、特定の子どもたちだけでなく、いろんな子どもたちと関わり、他者と関わる楽しさを経験してもらう。 スタッフは介助量を見極め、できることは自分で行ってもらい、干渉し過ぎないように配慮する。
3	実体験から学ぶ	年間通じて、畑で作物を育てたり生き物の飼育を行っている。本物の土や水に触れることや自分たちが育てた野菜を調理するなど食育にもつなげている。生き物の飼育を通して、命の大切さについて学ぶ機会を提供している。	収穫できる野菜を充実させる。事業所内で育てられる作物も増やしていく。飼育している生き物の種類を増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所間での連携	複数事業所を使ってる児童は限られているが、他事業所での取り組みや目標について共有する機会が限定的である。	相談支援事業所を通じて、より多くの事業所との連携を深めていきたい。また事業所での勉強会、ケース検討などを今以上に拡げていきたい。
2	児童発達支援の理解	支援内容の不透明さや、制度利用までの心理的ハードルが要因になっている。見学や問い合わせに至る前にキャンセルになってしまふことがある。	ブログや広報誌などの情報発信を通じて、発達支援の目的や制度の理解を促進していきたい。
3	所属園との連携	希望するすべての児童の園に行っているわけではない状態。電話や書面でのやり取りが中心になってしまっている。園訪問に行けるスタッフが限られている。	スタッフへの教育をしっかりと行い、園訪問を実施できるスタッフを増やしていく。毎月、園訪問する日時を予め確保するなど、園全体で取り組める仕組みを構築する。

## 2025年度 発達支援つむぎ 荻窪ルーム 利用者アンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。利用者アンケートの結果および改善策の報告をいたします。  
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について ※平均スコア4.0を下回る設問について改善策を記載します。
保護者様や お子さまへの 説明	Q4	ご契約時に契約内容、料金、非常時の対応・避難経路について、丁寧で分かりやすい説明がありましたか。	4.7	
	Q5	登園時・降園時にスタッフは気持ちの良い挨拶をしていますか。	5.0	
	Q6	登園時にご家庭での様子をもれなく聞き取りできていますか。	4.7	
	Q7	スタッフからお子さまへの言葉がかけは分かりやすく、適切ですか。	4.9	
	Q8	スタッフはお子さまの様子や活動後の振り返り、保護者様からのご質問に対して、分かりやすくお伝えしていますか。	4.8	
支援の提供について	Q9	個別支援計画の内容は、お子さまのご様子にあつた適切な支援目標が設定されていると思いますか。	4.6	
	Q10	支援の内容は、お子さまの支援目標に沿っているものだと思いますか。	4.6	
	Q11	イベント開催告知や活動内容など、お子さまや保護者様に対して、分かりやすく情報を発信できていると思いますか。	4.8	
	Q12	保護者様やお子さまからご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応していると思いますか。	4.7	
	Q13	お子さまは必要な支援を受けられていると感じていますか	4.5	
環境・体制	Q14	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、お子さまが活動するにあたり安全な環境であると思いますか。	4.9	
	Q15	スタッフ同士の情報共有は適切に行われていると思いますか。	4.9	
関係機関との連携	Q16	保護者様同士がつながりを持てるようなイベントが企画されていますか。	4.1	
	Q17	子育てや家庭でのことを気軽にスタッフと話ができますか。	4.7	
	Q18	所属の幼稚園や保育園、利用している療育センターなどの児童発達支援事業所などと連携をとった支援をしていると思いますか。	4.2	
満足度	Q19	ご利用されているつむぎを他の方に勧めたいですか? (※最大スコア10)	9.2	
	Q20	つむぎでの活動を通じて、お子さまの成長や変化を実感したことがございましたら、ご自由にお書きください。		お子さまの成長を実感しているというお声を多く頂き大変嬉しく思います。今後もつむぎでしかできない経験を一人ひとりに合わせた形で提案してまいります。
	Q21	最後に本ルームの運営についてお気づきの点がございましたら、ご自由にお書きください。		アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。頂いたご意見をもとにすぐに是正できるものは取り入れながら、支援を充実させてまいります。どんな些細なことでも構いませんのでお気付きの点があればいつでもご相談ください。